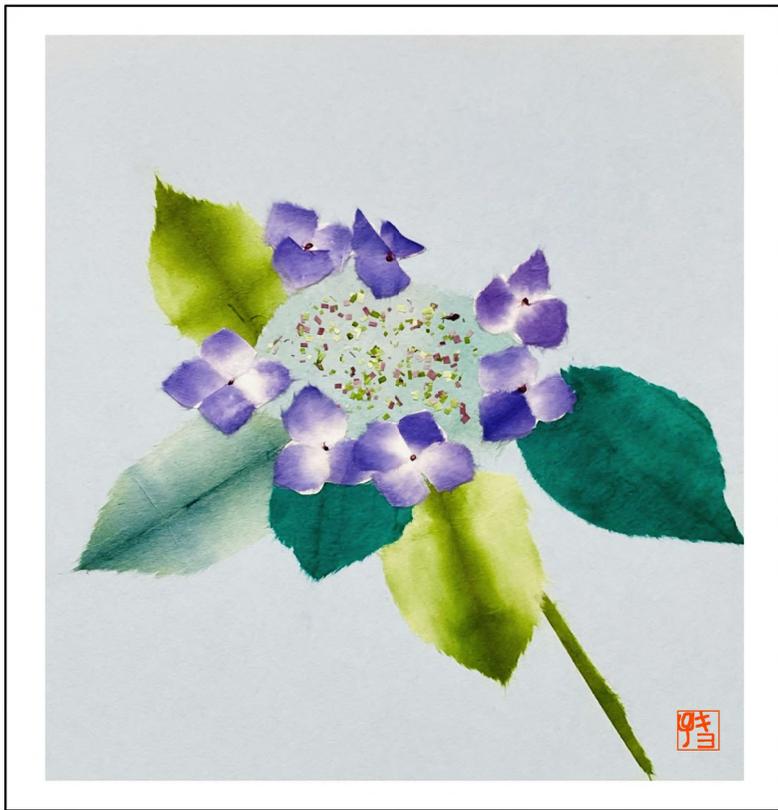

婦人会報

令和六年
6 月 2024 年
立教187年



天理教婦人会旭日支部

通巻540号

女子青年例会案内

6月のれいかい

6月30日(日)

10時～15時頃まで
 AM 青年会総会の女鳴物
 PM おつとめについての勉強会
 ※大教会にて昼食



日時 七月五日(金) 午前十時
 場所 旭日大教会
 内容 教祖祭
 お願いづとめ
 ておどり(前半下り)
 大教会ひのきしん
 昼食



旭日大教会ホームページより、カラーでご覧頂けます。ご活用下さいますようお願い致します。

URL <http://asahi49.net>



七月例会役割

扈者	庄司 英美	藤井 綾子
賛者	村井みちよ	辻 花子
指図方	南本サツエ	
地方	前半	
笛	城久	
ちゃんぼん	城久	
拍子木	城久	
太鼓	城久	
すり鉦	増田	
小鼓	増田	
琴	旭波	
三味線	旭波	
胡弓	旭波	

六月月次祭炊事当番

教会	家城	朝和
係員	松田 文世	大矢 里恵

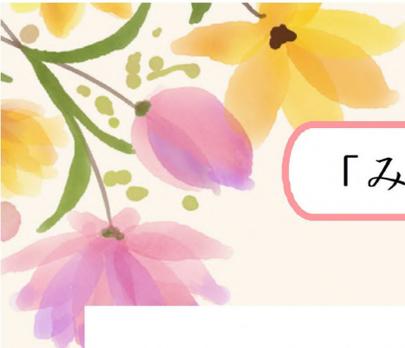
◇午前九時までにエプロン三角巾を持参の上お越し下さい。

六月月次祭託児ひのきしん当番

教会	磯城	
係員	前田 理恵	

◇午前九時十五分より祭典終了までです。





「みちのだい育み塾」ご案内

昨年まで、婦人会では母親講座を毎年の恒例として開催してきましたが、本会からの方針で「みちのだい育み塾」と名称変更し、下記のように主旨が発表されました。

- ・ 教えを学び身に付けることに力を入れていく。
- ・ 子育て中の母親だけでなく、その同年代の人が共に参加して教えを学べるようにする。

この方針を受けて、茜の会、さくら会、また内容によっては、女子青年を含む若い世代を対象として「みちのだい育み塾」を開催して丹精させていただくこととなりました。

今年は、下記の通り開催いたしますので、対象者にお声がけ下さいますようお願いいたします。

記

日時	令和6年6月30日（日）午前9時	受付
		9時半 開講
		正午 終了予定

場所	旭日大教会
内容	「おつとめについて」学習会

6月15日までに各教会を通してお申し込み下さい。

午前中は、託児をしますので、お子様は預けてご受講下さい。また、女子青年の方は、第二部として、午後から同じ内容にて開催いたします。

諭達第四号発布を戴いて

諭達の中のお言葉を説明しよう

～お言葉の意味を知ってる?～ vol.5



三年千日

教祖は月日のやしろとなられてから五十年のひながたの道をお通り下さいました。このひながたの道を人間にも通るようにおさしづでお促し下さっています。しかし親神様は、親が五十年通ったからこどもも五十年通らねばならないとは仰いません。ほんの三年千日通ったら良いとお教え下さいました。教祖のひながたの道を仕切って歩ませて頂く期間として「三年千日」という言葉が使われています。

貧に落ちきる

教祖は、「貧に落ち切らねば、難儀なる者の味が分かん。水でも落ち切れれば上がるようなものである。一粒万倍にして返す。」との親神様の思召のままに、ご自身の持ち物は言うまでもなく、食べ物、着物、金銭に至るまで、次々と困っている人々に施していかれました。そしてついには住んでいる家屋まで取り壊すよう指示をなさいます。

教祖が貧に落ち切られたのは、決して貧乏することが目的ではありません。さまざまな物を施し、手放していかれたのは、親として子供可愛い故の行いであることは言うまでもありませんが、物への執着を去り、困っている人の境遇に自らも身を置くことで、相手の気持ちをより理解し、相手からも心の底からもたれきってもらうことが人だすけの基本となることを身をもって教えて下さいました。

水を飲めば水の味がする

貧の道中を歩まれる中、教祖は、次のような言葉をおかけになりながら、子供たちを励ましておられます。

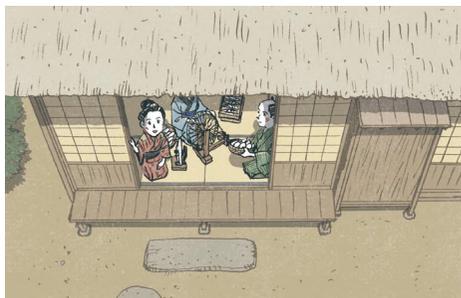
「お月様が、こんなに明るくお照らし下されて居る。」

「世界には、枕もとに食物を山ほど積んでも、食べるに食べられず、水も喉を越さんと言うて苦しんでいる人もある。そのことを思えばわしらは結構や、水を飲めば水の味がする。親神様が結構にお与え下されてある。」

「どれ位つまらんとても、つまらんとするな。乞食はささぬ。」

どんな人も、いかなる境遇にあっても、親神様は隔てなく世界を照らして下さっている。また、「水を飲めば水の味がする」と、すべては親神様のご守護によって与えられていることを分かりやすく教え、どんなに辛い状況でも、親神様のお心に沿っていれば、必要なものは必要な分だけきちんと与えてくださることを保証すると教えてくださっています。

教祖のお姿を通して、親神様のご守護のありがたさを日々感じて、親神様にもたれ切れれば、どこにいようと、どんな状況にあらうが、そこから喜びを見出すことができ、また人にも喜びを与えることができると、お示し下さっています。



参考文献：happist 教えを学ぶ おやさまを求めて「貧に落ち切れ①②」中山正直
「天理教用語辞典」養徳社

◎次回は諭達4ページ目のお言葉について紹介させていただきます。

よつぽく一斉活動日



去る、六月一日(土)、二日(日)に、第一回よつぽく一斉活動日が全国の会場にて開催されました。

よつぽく一斉活動日は、回を重ね、よつぽくが互いに励まし合い、勇ませ合い、あるいは共に教えを实践する「よつぽく」で、成人の歩みへとつなげていくというものです。

開会挨拶おつとめの後、諭達を拝読させて頂き、教会本部からのビデオメッセージを視聴しました。その後、天理市支部では、旭日大教会にて「大美町分教会長 医学博士 稲葉美徳先生」の講話を聞かせて頂きました。

郡山支部の秋津大教会会場では、近くに住んでいる方同士の交流会の時間をもちました。二人一組になりテーマに沿って話し合い、参加者は序々に緊張感もほぐれ、それぞれ和気あいあいとなった交流会でした。



秋津大教会会場 交流会の様子



旭日大教会会場



親子会場では約35名のお子さんが来ました。折り紙ぬりえ等で子供さんが遊んでいる間に親御さんがお話を聞くことができました。



(秋津会場)

参加された会員さんの感想

・所属教会の会長さんから、近くの旭日会場で良いお話が聞けるからと参加を促されて急いで来ました。良いお話が聞けて良かった。会長さんから勧めてもらい感謝ですわ。

・親神様のお働きを知っている方と知らずに通つておられる方の違いがお薬の効能にも現れるのかな?と思わさせられました。

・科学としての医療に従事するなかで、心の苦しみや緊張を解きほぐさなければ本当の助かりは無いとの先生の体験は非常にわかり易く、身のうちのかしものかりもの、ごごもかわいい親心からの助けをせまごまれる親神様の想い。よつぽくとして休んでいる場合ではないと思いました。(旭日会場)

・知らない方と初めての対話でしたが、同じ地域ならではの共通点も意外と多く話が弾んで良い時間を過ごすことができました。

・近くの教会になかなか行けなかったのですが、これからは勇気を出して参拝してみます。

第三回よつぽく一斉活動日 立教百八十七年十一月三日もしくは四日

こかん様に続く会

開催報告

去る5月3日13時より、こかん様に続く会が大教会にて開催されました。神殿にておつとめの後、支部長様より「優しい心」についてお話を聞かせていただきました。その後、会議室にて逸話篇の勉強をさせていただきました。その後、学んだ事をそれぞれに実践出来るように心に決めてから、本部参拝に行かせていただきました。大教会に戻り、自己紹介タイムやスイーツパーティーをして和やかに楽しい時間を過ごしました。

13時 大教会集合
神殿参拝
支部長様のお話
学びの時間(会議室にて)
「逸話篇を学び実践しよう」
大教会出発
本部参拝
本部出発
自己紹介タイム
スイーツパーティー
16時半 解散



支部長様より「優しい心」についてのお話



逸話篇を普段読む時間がなかなかないので、貴重な時間だったと思います。みんなで参拝にも行けて、個々で親神様と向き合うことができてよかったです。



スイーツとても美味しかったです。ありがとうございます。また参加させていただきたいです。

逸話篇について学び、自分の考え方や行動に反省すべきことがあったと感じました。好ましくなかった点を改め、徳をつめるよう心がけていきたいと思ひます。

途中から参加しましたが、皆さんがお話の内容や逸話篇から練り合いをされた内容を聞き、充実した時間を過ごされており、うらやましく思いました。途中からでも参加でき、同年代の方と交流できたこと、教理に触れることができたこと、嬉しく思いました。



教祖逸話篇を読ませてもらって、自分が頑張れそうなことを見つけられました。お菓子を食べながらみんなの話を聞いて交流できてよかったです。



今日は途中からの参加でしたが、皆さんとスイーツを食べながら、楽しくお話しできてとても楽しかったです。最近あまり教会本部にいかせてもらう機会がなかったので、久しぶりにお参拝ができて良い機会でした。逸話篇も、難しそうないメージがあつて触れる機会がありませんでしたが、抜粋を見ると、自分と照らし合わせられる部分があり、勉強になりました。

いろいろな人の話を聞けて面白かったです。これから優しい心を持てるよう頑張りたいなと思ひます。

心尽せば固まりて来る

何でも彼でも心尽さにならん。心尽せば
固まりて来る。少々では固める事出けん。

(おさじづ 明治31年6月3日)



発行日 令和六年六月五日

発行者 岡本道子

発行所 天理市田井庄町一二八
天理教婦人会旭日支部